

SAJ（全日本スキー連盟）公認

YMCAスキースクール ガイドブック

2011年－2012年



北海道YMCA

後援 北海道教育委員会 札幌市教育委員会

YMCAとは…

YMCAは、1844年ロンドンで誕生しました。

YMCAとは、“Young Men's Christian Association”の略で『キリスト教青年会』と訳します。1844年イギリス・ロンドンでジョージ・ウィリアムズという青年が11人の仲間とともに創設し、その後、全世界に広まって、現在では124の国と地域に組織され、4,500万人の会員を擁する国際的な青少年団体となりました。日本では、1880年に東京YMCAが創立され、現在188ヶ所、10万人の人々が参加しています。

北海道YMCAは、1897年の創立です。

北海道YMCAはウィリアム・クラーク博士の影響を受けた札幌農学校（現北海道大学）の学生であった内村鑑三らを中心として結成され、1897年に創立しました。1955年に熱意あるクリスチャンの手によって、現在の中央区南11条西11丁目に会館を建設し、1961年には帯広YMCA、1964年にはチミケップキャンプ場、1969年には北見YMCAを開設しました。今年北海道YMCAは設立114年目を迎えました。

YMCAのマークは三角形です。

YMCAのマークは三角形、『Spirit』・『Mind』・『Body』、精神・知性・身体を現わし、青少年の調和ある健全な人格の形成を願っています。世界のYMCAは、キリスト教信仰に基づき、社会と隣人ともに奉仕し、民主的社会の発展に寄与する目的をもって『みんなのものがひとつになるため』（新約聖書）という標語をかかげ、それぞれの地域で活動を展開しています。北海道YMCAは、語学教育、職業教育、国際協力、ウエルネス、野外教育、介護サービス、障害児・者のための活動など、幼児から高齢者までを対象に幅広い活動を行っています。

YMCAは、その願いと使命を「ミッションステートメント」に示しています。

北海道 YMCA ミッションステートメント

北海道YMCAに連なる私たちは、『札幌バンド』を生み出した土壌の上に立ち、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方にならい、地域社会に根ざしつつ、世界に向かって働きの輪を広げていきます。

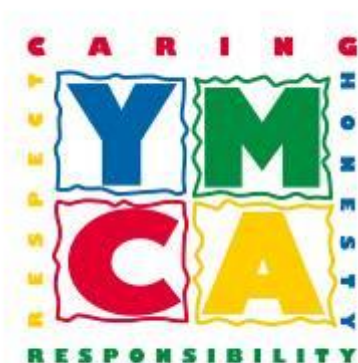
私たちは、自然の豊かさをかけがえのないものと自覚し、人間と多様な生命が共生していく環境を目指します。

私たちは、生涯を通して学び、また、さまざまな活動の中でボランティアの意義を人々の間に広め、実践の場を作り出します。

私たちは、アジア社会の一員として世界の平和を願い、共に喜びや苦しみを分かち合える地球社会の実現に力を注ぎます。

1996年1月18日制定

YMCAキャラクター・ディベロップメントとは…



人間形成に必要とされる価値はさまざまですが、その中でもYMCAは4つの価値、

CARING	(思いやり)
HONESTY	(誠実さ)
RESPONSIBILITY	(責任感)
RESPECT	(尊敬心)

に注目しています。この4つの価値は誰にとっても何も目新しいものではありませんが、あえて今だからこそ、私たちYMCAはこの4つの価値を意識し、活動の中に取り入れ、全ての人に伝えたいと願っています。

そのためにYMCAに関わる全ての人（YMCAスタッフ、保護者、地域の人々など）が、子どもたちにとって良きモデルとなり、また、良きサポーターとなるように努力していきます。幼少期の子どもたちの人格の中に、この4つの価値が生涯にわたって大切な価値として育まれていくこと、そして、一人ひとりが、「自分を大切にすると共に、自分以外の人も大切に生きる生き方を身につけること」が、私たちYMCAの願いです。

YMCAスキースクールのねらい

YMCAスキースクールでは、子ども達のより良き成長を願い、以下のねらいをもって一つひとつのコースを運営しています。

- ①冬の自然を理解し、いどむたくましい心と身体をつくる。
- ②「スキーの楽しさ」と「安全にスキーをする技術」を身につける。
- ③他の人たちと力を合わせて、生活することを学び、たくさんの友達をつくる。

YMCAスキースクールの特徴

①SAJ(全日本スキー連盟)公認のスキースクールです

SAJのカリキュラムに沿って、指導員・準指導員の資格を持ったインストラクターがスキー指導にあたります。YMCAのインストラクターは、その90%がスキー指導に情熱を持つ教育のプロフェッショナル、そして75%が指導員の資格を有し、質の高い指導を提供します。

②ボランティアリーダーが子ども達のグループ活動をサポートします

大学生を中心とした、YMCAボランティアリーダーが各コースに配置され、子ども達と活動を共にします。子ども達を励まし、仲間作りを促進し、より良い体験・成長の機会となるようサポートしますので、初めてでも、一人でも安心です。他のスクールには無いYMCA独自のシステムです。

③子ども達のより良い成長を支える二重・三重のきめ細かな指導体制

『子どものためのスキースクール』だからこそ、スキーの技術指導は経験豊かなSAJ公認指導員、グループ活動を助けるボランティアリーダー、コース全体を管理するYMCAスキーディレクターという3つのリーダーシップにより、二重三重のきめ細かな指導体制をとり、組織的に運営しています。特に宿泊コースでは、ディレクター、インストラクター、リーダーがメンバーと生活を共にし、50人定員のコースで約10名の指導者が参加します。

④3つの方法によりスキー技術をトータルに評価します

YMCAオリジナルワッペンテスト、SAJジュニアバッジテスト、級別テストにより、滑走技術、スピード、力強さなど、スキー技術をトータルに評価します。ジュニアテストは希望者全員に無料で実施します（フッズ幼児コース除く）。ワッペンテストは全員に実施、次へのステップを明確にし、最終日には全員に認定証とYMCAオリジナルスキーワッペンを授与します。各コースにSAJバッジテストを設定していますので参加コースの中で受けることができます。

⑤6つのスキー場で展開する多彩なコースにより様々なニーズに対応

札幌市内および近郊の6つのスキー場を使用し、日帰り～3泊4日まで、また、幼児～高校生までを対象に、あらゆる年齢層に対応、初めての人から上級者まで楽しめるバラエティに富んだ多彩なコースを用意しています。また、YMCAを中心に、東、西、南、北を約120か所の乗降場所でカバー。コースにより対象地域、バス路線が異なりますが、市内全域から参加が可能です。

各スキー場の特徴

★フッズスノーエリア〔札幌市南区藤野〕 幼児・小・中・高校生 初心者～上級者向き

札幌市の野外教育施設です。YMCAよりバス所要時間約60分。国道230号線を定山溪方向に進み藤野の市街地を抜けると左手にグレンデが見えてきます。グレンデは初心者～中・上級向け斜面まであり、YMCAでは主に初心者向け斜面を使用します。平らで広くロッジからの移動も楽なスキー場です。3日間コース・4日間コースを選択出来る初心者から上級者まで参加出来るコースです。全日程レストランでの昼食付きコースです。幼児の対象は初心者に限ります。

★サッポロイネハイランド〔札幌市手稲区〕 幼児・小・中・高校生 初級者～上級者向き

YMCAよりバス所要時間約70分。手稲山山頂のスキー場で、ツアー、他スキースクールで人気のスキー場です。コースも初級～上級者までバラエティに富んでおり、山頂からは札幌市街と石狩湾が見渡せます。年末の5日間コースとして、ジュニア、級別検定共に全級実施します。高校生は級別テスト実施コースが対象となります。全コースレストランでの昼食付きコースです。幼児の対象は、ブルークボーゲン以上の技術のお子様です。

★サッポロイネオリンピア〔札幌市手稲区〕 幼児・小・中学生 初心者～上級者向き

YMCAよりバス所要時間約70分。手稲山中腹のスキー場で、緩斜面～急斜面まであり、講習に向けたコンパクトなスキー場です。スキーをはいたまま乗れるスノーエスカレーターもあるので、初めてでも安心です。初心者～上級者（幼児はブルーク以上）までジュニアバッジテスト全級実施のコースです。中央区・北区・西区・手稲区から参加しやすいコースです。全コースレストランでの昼食付きコースです。幼児の対象は、ブルークボーゲン以上の技術のお子様です。

★ルスツリゾート〔虻田郡留寿都村〕 小・中・高校生 初級者～上級者向き

札幌よりバス所要時間約2時間10分。テレビCMでもおなじみ。ウエスト、イースト、イゾラと3つの山で楽しめる横に広がりのあるビッグスケールのスキー場です。ゴンドラに乗り、迂回コースで下りて来られますので初級者（ボーゲン以上）でも充分楽しむことができます。ホテルの前がグレンデのため移動が大変楽になっています。初級者から上級者まで誰でも楽しめるスキー場です。

★日高国際〔沙流郡日高町富岡〕 小・中学生 初心者～上級者向き

札幌よりバス所要時間約3時間。雄大で美しい冬の日高山脈に抱かれ、最長3,800メートル最大斜度35度、全11コースを備えたダイナミックな大型スキー場です。初心者～上級者まで幅広いスキーヤーに対応するバラエティに富んだコース。宿泊も充実した設備の「国立日高青少年自然の家」を使用しますので、安心してしかも手ごろな参加費で参加いただけます。

★札幌国際〔札幌市南区定山溪高原〕 幼児・小・中学生 初級者～中級者向き

定山溪温泉より所要時間 20～30 分。初級者～上級者まで多様なコースがあり、ゴンドラも設置されていますので、幼児、初級者でも安心して楽しむことができます。春の日帰りコースで使用する、ゲレンデコンディション最高のスキー場です。全日程レストランでの昼食付きコースです。

基本スケジュール

<日帰りコース>

時 間	1 日 目	2・3・4 日 目	最終日
午前 9:50	バス出発 *時間は乗降場所によって異なります		
	スキー場到着	スキー場到着	スキー場到着
10:00	開校式 (グループ別) スキーレッスン	スキーレッスン	検 定 又はスキーレッスン
午後 12:00	昼 食	昼 食	昼 食
1:00	スキーレッスン	スキーレッスン	スキーレッスン
3:00			閉校式
3:30	スキー場出発 バス到着 *時間は乗降場所によって異なります	スキー場出発	スキー場出発

*最終日午後のレッスンは閉校式のため早めに終了します。

*実施検定級が多いコースの場合、最終日前日・最終日と2日間に渡り検定を行います。

<宿泊コース>

時 間	1 日 目	2 日 目・3 日 目	最終日
午前 7:00		起床・洗面 朝の集い (体操)	起床・洗面 朝の集い (体操)
8:00	バス出発 *時間は乗降場所により異なります。	朝 食	朝 食
9:30	宿舎到着	スキーレッスン	スキーレッスン (2泊コースは検定)
午後 12:00	昼 食	昼 食	昼食・閉校式
1:30	開校式 (グループ別) スキーレッスン	スキーレッスン	スキー場出発 バス到着
4:00	グループタイム 入 浴	グループタイム 入 浴	*時間は乗降場所により異なります。
5:30	夕 食	夕 食	
7:00	ナイタースキー 又はプログラム	ナイトプログラム 又はナイタースキー	
9:30	就 寝	就 寝	

*ナイタースキーは、天候や参加者の体調を考慮しながら実施します。

*3泊コースは3日目午後に検定を行いません。

*天候その他の理由によりスケジュールを変更する場合があります。

交通機関

- ・各コースとも貸し切り大型バスまたはYMCAマイクロバスでスキー場まで移動します。（コースによって一部貸し切りジャンボタクシーの場合があります。）
- ・車内ではバスプログラムをリーダーが実施し、スキーやプログラムへの動機付け、また、車酔いしないように配慮しています。
- ・日帰りコースでバスを利用しない（現地集合・解散）場合、1日につき525円の参加費割引特典があります。尚、1日単位でのお取り扱いはできません。
- ・各コースの詳しいバス路線、時間は、ホームページで確認いただくか、お問い合わせください。

宿舎

- ①ルスツコース：
ルスツリゾートホテル・サウスウイング本館
2段ベッドの10～14人部屋を利用します。
- ②日高国際コース：
日高青少年自然の家
2段ベッドの10人部屋または、フロアの大部屋
（30人）を利用します。
*部屋は施設側からの指定となります。



食事

<日帰りコース>

- ・日帰りコースは全コース昼食付きの参加費設定となっており、スキー場レストランでのランチメニューとなります。



<宿泊コース>

- ルスツコース … 朝食・夕食とも和・洋・中のバラエティなメニューによるバイキングで、昼食はゲレンデ内のレストランでグループごとにとります。
（カレーライス、牛丼ほか）
- 日高コース … 朝・昼・夕、米飯を中心としたバラエティ豊富な日替わりバイキングとなります。初日・最終日以外の昼食は、スキー場レストランでとります。



グループ編成・部屋割り・指導体制

<スキーグループ>

- ・事前に提出いただいた個人調査書のスキー技術欄を参考にし、また現地にて実際の滑りを見て、スキー技術、検定受検級、学年（体力）、男女のバランス等を考慮し、10名前後のグループを作ります。（ハンディ・グループは、4～5名で1グループ）
- ・幼児やスキー技術が低い初心者になるほど少ない人数になるよう配慮しています。
- ・原則として、1グループにスキーインストラクターとスキーリーダー各1名がついて指導に当たります。日帰りの場合、昼食時などの行動はスキーグループ単位となりますが、高学年グループなど対象によってはリーダーが2～3グループ担当することもあります。

*ハンディ親子スキーは1家族に1名のリーダー。さらに5家族程度でグループを構成し、インストラクターが1名ついて指導します。

<生活グループ(部屋割)> *宿泊コース

- ・個人調査書による参加者の身体的・精神的情報と各コースの学年の分布、男女比、部屋の広さ、ベッド数等の条件を考慮し、男女別におおよそ低学年・高学年・中高生となるよう各コースディレクターが部屋割を決定します。
- ・10名程度で1グループを構成し、低学年グループはスキーリーダーが同宿して24時間体制で生活指導を担当します。高学年、中高生の場合はグループの中で役割分担をし、自分たちで生活を進めていけるよう配慮し、各グループに一人のリーダーが担当します。
- ・宿泊コースの場合、参加者はスキーグループと生活グループの2つのグループに所属することになります。

バスプログラム・ナイトプログラム

<バスプログラム>

YMCAスキースクールではスキー場までの移動の時間もプログラムと捉えています。楽しいゲーム、歌など、初めて参加する不安を解消したり、スキーへの動機付けをするプログラムを用意しています。

<ナイトプログラム>

宿泊コースのナイトプログラムは、ナイタースキー、ゲーム大会、検定合格ワンポイントアドバイス、ビデオ講習などを楽しく実施します。ナイターは、初日に予定していますが、悪天候により2日目以降に変更することもあります。コース中、1回は体験できるよう配慮していますが、参加者の疲労度、天候等によりやむを得ず中止することもあります。

持ち物について

- ・申し込みの際にお渡しする参加要項の持ち物リストを参考に準備いただきます。なお参加者対象の説明会を12月4日(日)に別途実施し、その中で詳しく説明します。
- ・初めてYMCAのスキースクールに参加の方は指定の専用ゼッケンを購入いただきます。(S・M・Lサイズ 840円税込)
目安として、幼児-Sサイズ、小学生低学年-Mサイズ、小・中学生、体格のいい人-Lサイズ
*10月中に早期お申込みの方にはスキーゼッケンを無料プレゼントしています。



- ・一人ひとりを名前と呼べるようにゼッケンには前後に名前を記入するようになっています。集合時はゼッケンを着用して集合します。
- ・日帰りコースのスキー用具は、初日スキー場に預けるか、バスのトランクに保管し、最終日に持ち帰ります。また集合時にはスキー靴に履きかえて集合します。
- ・スキーはばらばらにならないようにバンドで止めれば、スキーケースに入れる必要はありません。
- ・スキー用具のレンタルはありません。各自でご用意ください。

フッペンテスト・バッジテストについて

<重要事項> * 必ずご確認ください

SAJジュニアテスト実施コースについては、実施該当級の範囲で、希望者全員にテストを実施します。検定料は不要です。

*ただし、以下の場合は受検できません。

- 1) 実施該当級に受検希望級がない場合
- 2) 最低受検級6級の技術に達していない場合

◎ 合格した場合は公認料（バッジ代）が必要です。

*級別テストは従来どおり、別途検定料・公認料が必要です。

【注意点】

ジュニアテストと級別テストの実施コースが別々になっています。級別テスト実施コース（フッズ・ティネハイランド・ルスツ）でのジュニアテストの受検、及びジュニアテスト実施コースでの級別検定テストの受検は出来ませんので、予め受検したいテストをご検討の上お申し込み下さい。

*お申し込み後の受検テスト変更は、コース変更手続きが必要になります。

***小学生が級別検定コースに参加する場合は、Jr 1 級以上を所持している方に限らせて頂きます。**

<各コース検定実施級>

コース		ジュニア	級 別
フッズ	幼 児		
	3日間・サテ-	1～6級	
	小中高4日間	1～6級	1～5級
ティネ ハイランド	幼児・小中高 4日間	1～6級	1～5級
ティネ オリンピック	幼児・小・中 4日間	1～6級	
ルスツ	3泊4日	1～6級	1～5級
日 高	3泊4日	1～6級	2・3級
札幌国際		1～6級	

- ・各コース上記実施該当級の受検が可能です。検定対象、検定種目、級別受検料・公認料（バッジ代）は、以下の通りです。スクール中インストラクターからのアドバイスもごさいますが、事前にお子様と充分ご相談の上、あらかじめ受検級を検討下さいますようお願いいたします。又、事前に提出いただく個人調査書裏面に必ず受検希望の有無・受検希望級（または一任）をご記入いただきます。
- ・**小学生が級別検定実施コースに参加する場合は、Jr 1 級以上を持っている方に限ります。**



①ジュニアバッジテスト

<検定対象>

YMCAスキースクールでは、幼児（フッズコース除く）・小学生・中学生が受検可能です。

<ジュニアテスト検定内容>

テスト区分	技術種目	斜面設定	標準タイム
1級	制限滑降 中回り（小・大回り）	中級コース（中斜面） 旗門数 25本	37.50 秒
2級	制限滑降 中回り（小・大回り）	中級コース（中斜面） 旗門数 20本	36.00 秒
3級	制限滑降 中回り（大回り）	中級コース（中斜面） 旗門数 15本	33.00 秒
4級	制限滑降 中回り（大回り）	初級コース（緩・中斜面） 旗門数 10本	27.00 秒
5級	制限滑降 中回り	初級コース（緩斜面） 旗門数 5本	16.50 秒
6級	制限滑降 中回り	初級コース（緩斜面） 旗門数 3本	12.00 秒

※ジュニアテストは同じコースを2本滑降り良いほうのタイムで評価します。標準タイム以内でのゴールが評価基準となります。主にスピードと力強さ、それにふさわしい技術が備わっているかを評価します。

<受検料・公認料(バッジ代)> (消費税込み)

ジュニア検定		
受検級	検定料	公認料
1級	不要	1,000 円
2級	不要	900 円
3級	不要	800 円
4級	不要	700 円
5級	不要	600 円
6級	不要	500 円

ジュニアテスト合格者で公認料を納入頂いた方には、最終日に現地又は車内にて合格証と合格級のバッジをお渡し致します。



上段：級別
下段：ジュニア

②SAJ級別テスト

<受検資格>

受検級	受検資格
1級	12歳以上で、級別テスト2級取得者 （*12歳未満でも級別2級取得者であれば受検可）
2級	12歳以上 （*12歳未満でもジュニアテスト1級取得者であれば受検可）
3～5級	6歳以上

<級別テスト検定内容>

テスト区分	ワッペン	技術種目	斜面	実施要領
1級	10	パラレルターン大回り（ナチュラル）	急斜面	状況・条件に対応して滑る能力 1. ターン運動の構成 （ポジショニングとエッジング） 2. 斜面状況への適応度 （スピードとターン弧の調整） 3. 運動への質的内容 （バランス、リズム、タイミング）
		パラレルターン小回り（ナチュラル）	急斜面	
		パラレルターン小回り（不整地）	中急斜面	
		フリー滑降（ナチュラル）	総合斜面	
2級	8,9	パラレルターン大回り（ナチュラル）	中急斜面	公認検定員（講師）が講習を通し、「傾斜地での移動技術」の回転技術を指導し、運動課題の到達度を評価する
		パラレルターン小回り（整地）	中～中急斜面	
		フリー滑降（ナチュラル）	総合斜面	
3級	6,7	大回りターンの連続（整地）	中斜面	公認検定員（講師）が講習を通し、「傾斜地での移動技術」の回転技術を指導し、その到達度を評価する
		小回りターンの連続（整地）	中斜面	
4級	4,5	大回りターンの連続（整地）	緩中斜面	公認検定員（講師）が講習を通し、「傾斜地での移動技術」の制動技術と回転技術を指導し、滑りの度合いを評価する
5級	2,3	大回りターン（整地）	緩斜面	

※2～5級は公認検定員が講習の中でテストを行う実践講習テストです。

<受検料・公認料（バッジ代）>（消費税込み）

SAJ級別		
受検級	検定料	公認料
1級	2,800円	2,000円
2級	2,300円	1,500円
3級	1,800円	1,200円
4級	1,300円	800円
5級	1,300円	700円



*級別テスト申し込みについて（検定費用納入袋について）

検定料・公認料は、専用の封筒をご使用頂きます。コース申し込み受付時にお渡しした納入袋に必要事項をご記入の上、費用を添えてコース初日にお子様にお持ち頂きます。尚、受検級が判断できないときには、検定費用袋の受検級一任に印をつけて、担当インストラクターにお任せいただくこともできます。

*合格者については、公認料（バッジ代）の納入が必要です。

ジュニアテスト、級別テスト共に合格者には、最終日に現地又は車内にて合格証と合格級のバッジをお渡し致します。検定不合格の場合、公認料は検定料納入袋に入れてお返し致します。

*又、不合格になった方で、今シーズン中に再度スキースクールに参加され、同じ級の受検に挑戦される場合は、検定料無料（2012年3月30日まで有効）で受検できる再受検無料カードを公認料返金の時にお渡しします。（再受検で合格した場合、公認料が必要になります。）

*級別テスト1級合格者は、公認料の他にスキー連盟登録料が必要になります。

小・中学生 500円 高校生 1,200円

③ワッペンテスト、ワッペンについて

各コースYMCAオリジナルワッペンテストを無料で全員に実施し、最終日に認定されたスキーワッペンとメモリアルフォト付認定書を差し上げます。YMCAオリジナルワッペンは子ども達がスキーを楽しく学んでゆく上での動機付けとスキー技能の客観的評価を目的として作られています。



YMCAオリジナルワッペン



YMCAスキースクール認定証

<ワッペンテスト内容>

SAJ 級	YMCA ワッペン	技術到達の目安	評 価 基 準
	富士山 No.1	初歩動作を粘り強く反復練習できる能力。	<ul style="list-style-type: none"> ・スキーをつけて平地を歩くことができる（横歩き、方向変換も含む）。 ・緩い斜面で①階段登行、②方向変換、③直滑降（自然に停止で可）ができる。 ・平滑な緩斜面を、ブルークを保持して滑ることができる。
5	アイガー No.2	初級コースを降りてくることができる能力。	・平滑な緩斜面を浅回りで滑ることができる。
	マッターホルン No.3		・平滑な緩斜面を深回りで滑ることができる。
4	モンテローザ No.4	初～中級コースで連続ターンができる能力。	・平滑な緩、中斜面を長く滑ることができる。
	モンブラン No.5		・平滑な緩、中斜面をリズムに変化をつけながら長く滑ることができる。
3	キリマンジャロ No.6	中級コースで大回り和小回りの連続ターンができる能力。	・平滑な中斜面を大回りや小回りの連続ターンで滑ることができる。
	マッキンレー No.7		・平滑な中～中急斜面を大回りや小回りの連続ターンで安定して滑ることができる。
2	アンナプルナ No.8	整地された斜面をコントロールして滑走できる能力。	・整地された中～急斜面をパラレルターン（大回り、中回り、小回り）で滑ることができる。
	マナスル No.9		・不整地を含めた中～急斜面をパラレルターン（大回り、中回り、小回り）で滑ることができる。
1	エベレスト No.10	どんな斜面でもコントロールして確実に滑走できる能力。	・不整地を含む中～急斜面を状況に応じてパラレルターン、（大回り、中回り、小回り）で滑ることができる。

※YMCAオリジナルワッペンテストはSAJ級別テストよりも種目が細分化されており、主にスキー技能（滑走技能）を評価します。

コース選択のめやす

* 幼児の参加については、コースにより技術限定があります。フッズコースは、初心者または止まることができないお子様限定です。ハイランド、オリンピックコースはブルークボーゲン以上（止まることができる）の技術のお子様を対象です。

* 高校生対象のコースはフッズ4日間、ティネハイランド、ルスツコースのみとなります。

	現在の技術	コース名				
		幼児	小学生		中・高校生	
		日帰り	日帰り	宿泊	日帰り	宿泊
初心	・初めて ・歩行 ・直滑降	フッズ サタデー	フッズ オリビ ^o ア サタデー	日高	フッズ オリビ ^o ア サタデー	日高
初級 (A)	・ブルーク ・ブルークボーゲン (浅まわり)	ハイランド ^o オリビ ^o ア 札幌国際 サタデー	フッズ ハイランド ^o オリビ ^o ア 札幌国際 サタデー	日高	フッズ ハイランド ^o オリビ ^o ア 札幌国際 サタデー	日高
初級 (B)	・ブルークボーゲン ・ブルークターン	ハイランド ^o オリビ ^o ア 札幌国際 サタデー	フッズ ハイランド ^o オリビ ^o ア 札幌国際 サタデー	ルスツ 日高	フッズ ハイランド ^o オリビ ^o ア 札幌国際 サタデー	ルスツ 日高
中級	・パラレルターン (大まわり) (小まわり)	ハイランド ^o オリビ ^o ア 札幌国際 サタデー	フッズ ハイランド ^o オリビ ^o ア 札幌国際 サタデー	ルスツ 日高	フッズ ハイランド ^o オリビ ^o ア 札幌国際 サタデー	ルスツ 日高
上級	・パラレルターン (大まわり) (中まわり) (小まわり) ・フリー滑降		フッズ ハイランド ^o オリビ ^o ア 札幌国際 サタデー	ルスツ 日高	フッズ ハイランド ^o オリビ ^o ア 札幌国際 サタデー	ルスツ



万が一のケガ急病について

YMCAでは、すべてのプログラムに対して参加者が健康で安全に過ごせるように配慮しておりますが、万が一のケガ、急病については、指定の医療機関での受診・治療を施し、その後の処置につきましては、下記のYMCA災害補償規定に基づき処理させていただきます。

〔北海道YMCA災害補償規定〕

この補償は、北海道YMCAが主催する各プログラム参加者に対して、事故によって傷害を受けた場合、北海道YMCAが行う補償について定めたものです。

1. 適用の範囲

① 宿泊を伴わないプログラム

- ・ YMCA施設内で行われるプログラム
プログラムに参加するためにYMCA施設内に入ってから出るまでの間
- ・ YMCA施設外で行われるプログラム
プログラムに参加するために所定の集合場所に集合した時から、所定の解散地で解散するまでの間で且つ、責任者の管理化にある間。

② 宿泊を伴うプログラム

- ・ 日本国内で、YMCAの旅行の目的をもって住居を出発してから住居に帰着するまでの旅行工程中に被った被害に限る。

2. 補償の内容

① 入院の場合

- ・ 事故の日から 180 日以内のその傷害による入院（入院に準じた状態を含む）の日数に対して支払う
- ・ 支払う日数の限度は、事故の日から 180 日

② 通院の場合

- ・ 事故の日から 180 日以内のその傷害による通院（往診も含む）の日数に対して支払う。
- ・ 但し、平常の生活に支障がない程度に治った時以降の通院に対しては補償金を支払わない。

3. 補償額

入院の場合	1 日	2,500 円
通院の場合	1 日	1,500 円

尚、補償対象の認定、補償額の認定などの詳細は日本損害補償保険協会加盟保険会社の約款ならびに運用解釈によるものとする。

コース変更・キャンセルについて

コースの変更、昼食の変更はコース開始の 3 日前までお受けいたしますが、それ以降は受けかねます。また、コース変更の場合は変更先コースに空きがある場合となります。尚、キャンセル規定は下記の通りとなっております。

- 1) 開始日の 8 日前（8 日前が休日のときは 9 日前）までの取り消しは、参加費用の 80%を返金します。
 - 2) 開始日の 7 日前から前日（7 日前が休日の場合 8 日前）までの取り消しは、参加費用の 50%を返金します。
 - 3) 開始日以降の取り消しは返金しません。
- * 返金日は指定させていただきます。

お車での送迎について

お子様の送り迎えに自家用車を利用し、YMCAにご来館される方は、送迎バスの運行をスムーズに行うため、次の点にご協力下さいますようお願い致します。

A. 車は必ず駐車場にお止め下さい。

駐車場はプール棟1階に駐車場がございますのでご利用下さい。料金は1回300円（税込）です。YMCA受付でお支払いください。

B. YMCA周辺は駐車禁止になっておりますので、路上駐車はご遠慮下さい。

お止めになりますと警察の取締を受けることがありますのでご注意ください。

C. バス発着場所付近での駐停車、乗り降りをご遠慮下さい

プール棟南側の道路は送迎バスの発着場所になっています。

バス発着場所に車を止めますとバスの運行に遅れを来しますので、短時間の停車でも、必ず駐車場に車を止めて下さい。

バスの運行が遅れますとプログラムに影響が出ますので、ご協力お願い致します。

北海道YMCA個人情報保護方針

2005年4月1日より「個人情報の保護に関する法律」が施行されたことを受け、財団法人北海道YMCA（以下、北海道YMCA）では、下記のとおり「個人情報の保護に関する方針」を策定いたしました。個人情報を正しく取り扱い、かつ適正に管理する重要性を認識し、以下のとおり取り組みます。

1. 個人情報の収集

北海道YMCAは、実施する事業により個人情報の収集や提供を受ける場合、その利用目的をお知らせした上、本人の同意に基づき、必要な範囲において実施します。

2. 個人情報の利用目的

北海道YMCAが取得あるいは保有する個人情報は、以下の利用目的にのみ使用させていただきます。

- (1) プログラム実施上の資料
- (2) プログラム実施上の諸連絡
- (3) 当該プログラム次回募集の告知
- (4) 北海道YMCA主催、または関連団体主催の催し物の告知
- (5) 機関紙の送付
- (6) その他、北海道YMCAの活動推進に必要とされる業務のため

3. 個人情報の管理・保護

北海道YMCAにおける個人情報保護に関する取り組みの内容は、継続的に見直すとともに、必要に応じた改善を行います。なお、この個人情報方針に変更が生じた場合は、北海道YMCAのウェブサイトなどに公表いたします。

4. 個人情報の第三者への提供

北海道YMCAは、個人情報を第三者へ提供する場合には、取得時、または提供前に、情報主体本人から同意を得てから行います。目的を超えた個人情報の外部への提供および公開は、法律や法的拘束力のある命令等による場合以外では一切行いません。

5. 個人情報の開示、訂正、削除について

北海道YMCAは、皆さまの個人情報に関して、本人からの個人情報に関する開示、訂正、削除等の請求があった場合には、適切に対応いたします。

6. 問い合わせ先

北海道YMC Aの個人情報の取り扱いについてのお問い合わせなどは、以下にお願いします。

財団法人北海道YMC A 担当：総務部

〒064-0811 札幌市中央区南11条西11

電話 011-561-5642 F A X 011-563-0041

Eメール：info@hokkaido-ymca.or.jp





SAJ公認北海道YMCAスキー教室

〒064-0811 札幌市中央区南11条11丁目

TEL. 011-561-5217

FAX. 011-563-0041

HP : <http://www.hokkaido-ymca.or.jp>

Eメール : info@hokkaido-ymca.or.jp